



令和7年度 国立大学法人等職員統一採用試験案内

この採用試験は、国立大学法人、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構等の一部の独立行政法人及び放送大学学園（以下「国立大学法人等」という。）の事務系及び技術系の業務に従事する職員を採用するための試験です。

受 付 期 間	5月 8日（木）10時00分～ 5月22日（木）17時00分（受信有効）
第 一 次 試 験 日	6月29日（日）
第一次試験合格発表日	7月17日（木）

1. 採用希望地区・第一次試験受験地区

国立大学法人等職員統一採用試験は、全国を7地区に分けて実施します。そのため、受験申込時に7地区から1地区のみ、採用を希望する国立大学法人等の所在地区（以下「採用希望地区」という。）を選択する必要があります。複数の地区を受験することはできません。採用を希望する国立大学法人等がどの地区にあるのか、予め各地区採用試験事務室ホームページでご確認のうえお手続きください。

国立大学法人等職員統一採用試験の第一次試験を受験する地区（以下「第一次試験受験地区」という。）については、採用希望地区にかかわらず、受験に便利な地区を選択することができます。

※注意事項※

- ・ 第一次試験受験地区は受験申込の際の試験会場予約完了、採用希望地区は受験申込自体の完了をもって確定となり、いずれも確定後の変更はできません。希望する地区を間違えないよう、手続き時は十分ご注意ください。
- ・ 第一次試験合格者に対し行われる第二次試験は、受験申込時に選択した採用希望地区の各国立大学法人等で実施する試験となるため、試験地は機関によって異なります。

2. 試験区分

事 務 系	事務、図書
技 術 系	電気、機械、土木、建築、化学、物理、電子・情報、資源工学、農学、林学、生物・生命科学

(注) (1) 令和7年4月10日（木）の時点において、採用希望地区で採用予定のない試験区分については、追加募集を含め当該年度の国立大学法人等職員統一採用試験における採用はありません。採用予定の有無については、必ず採用希望地区の採用試験事務室ホームページで確認してください。

(2) 「試験区分」は一つのみ選択でき、受験申込受付期間の終了後は、変更できません。

なお、採用予定数は、各国立大学法人等の事情により変更する場合があります。最新の各国立大学法人等の採用予定数については各地区採用試験事務室ホームページに随時掲載しますので、ご確認ください。

3. 受験資格

平成7年（1995年）4月2日以降に生まれた者

長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、上記の方を募集します（雇用対策法施行規則第1条の3第1項3号のイ）。

ただし、次の者は試験を受けられません。

- (1) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
- (2) 懲戒解雇又はこれに相当する処分を受けたことのある者で、その処分の日から2年を経過していない者
- (3) 日本国内における活動に制限のない在留資格※を有しない者

※以下の在留資格を有する場合は受験可能です。

- ・永住者
- ・特別永住者
- ・日本人の配偶者等
- ・永住者の配偶者等
- ・定住者

（「出入国管理及び難民認定法（昭和26年10月4日政令第319号）」別表第二参照）

在留資格は、申込時点で保有し、かつ第一次試験日まで有効である必要があります。

上記の在留資格を有する方は、受験申込が完了しましたら、在留カードなど
在留資格が確認できる証明書等の写し（以下、確認書類）を、第一次試験受験地区の採用試験事務室へ速やかに提出してください。

【 確認書類提出期限： 令和7年5月29日（木） 】

上記期日までに確認書類の提出がない等、受験資格を満たす
在留資格を有する事実を採用試験事務室で確認できない場合は、試験を受けられません。

4. 試験の方法及び内容等（日本語による出題となります。）

(1) 第一次試験

試験種別・試験時間	出題数	試験の内容
教養試験 (120分)	40題全問 必須解答	多肢選択式による筆記試験（大学卒業程度） ①一般知識（社会（7問）、人文（7問）及び自然（6問））：20問 ②一般知能（文章理解（7問）、判断推理（8問）、 数的推理及び資料解釈（5問））：20問

(2) 第二次試験

試験区分	試験の内容
全試験区分 面接 考査等	<p>国立大学法人等ごとに、第一次試験合格者に対して個別に日程を設定して実施します。 なお、事務系（図書）では、必要に応じて図書等の専門性を、また、技術系では、各試験区分に関する専門的知識について考査します。</p> <p>（ 図書の第一次試験合格者に対して別途、図書系専門試験（筆記試験）を7月26日（土）に実施します。専門試験の受験は必須です。 詳しくは、各地区図書系専門試験委員会ホームページをご覧ください。 ）</p>

5. 試験日・試験地・合格発表等

区分	試験日	試験地	合格発表
第一次試験	6月29日(日) (開始時刻) 10:00 (終了時刻) 12:00 <u>※入室開始時刻及び入室限度時刻については、各地区採用試験事務室ホームページ及び受験票でご確認ください。</u>	北海道地区 札幌市	7月17日(木) 9:30 発表方法については、採用希望地区の採用試験事務室ホームページをご確認ください。
		東北地区 弘前市、盛岡市、仙台市、秋田市、山形市、福島市	
		関東甲信越地区 水戸市、つくば市、宇都宮市、前橋市、さいたま市、千葉市、港区、文京区、目黒区、府中市、小金井市、国立市、横浜市、新潟市、甲府市、松本市	
		東海・北陸地区 富山市、金沢市、福井市、岐阜市、静岡市、名古屋市、津市	
		近畿地区 京都市、豊中市、神戸市	
		中国・四国地区 鳥取市、松江市、岡山市、東広島市、山口市、徳島市、高松市、松山市、高知市	
		九州地区 福岡市、北九州市、佐賀市、長崎市、熊本市、大分市、宮崎市、鹿児島市、中頭郡西原町	
	※試験地は変更となる場合がありますので、各地区採用試験事務室ホームページを必ずご確認ください。		
第二次試験	各国立大学法人等で行います。		面接審査等の後、各国立大学法人等から通知します。

※ 受験上の注意事項

- (1) 第一次試験会場は受験票に記載された会場となります。なお、**指定された第一次試験会場以外では受験できません。**
- (2) 第一次試験当日は①受験票(顔写真入り)、②HBの鉛筆とプラスチック製の消しゴム、③時計(計時機能だけのものに**限る。**)を用意してください。試験会場での鉛筆等の貸し出しは行いませんので、忘れないようご注意ください。
- (3) 服装の指定はありませんが、室温の高低に対応できる服装で受験してください。
- (4) **受験票は必ず持参してください。顔写真アップロードではなく写真の貼付を選んだ方は写真の貼り付けを忘れずに行ってください。**
- (5) **入室限度時刻に試験室に入室していない場合は、受験できません。**
- (6) 第一次試験当日に試験会場周辺において、合格電報の勧誘等をしている場合がありますが、これらは、各地区実施委員会及び各試験会場の大学とは全く関係ありませんので十分注意してください。
- (7) 試験会場には受験者用の駐車場・駐輪場等はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- (8) 問題の書き写し、問題集の一部切り取り、持ち帰りはできません。以上の行為を行った場合、不正行為とみなします。
- (9) 天災等の不測の事態により、第一次試験が所定の期日に実施できない又は完了しなかった場合は、第一次試験の延期又は再試験を行うことがあります。第一次試験の延期又は再試験を行う場合、各地区採用試験事務室ホームページに試験の日程等を含めた詳細を掲載します。

6. 受験申込手続

(1) 受付期間

5月8日(木) 10時00分から5月22日(木) 17時00分(受信有効)

※ 定員に達した場合には締め切らせていただきますので、早めにお申し込みください。

(2) 申込方法(※次頁「7. 受験の流れ」とあわせてご確認ください。)

申込方法はインターネット受付のみとなります。

① 会員登録

国立大学法人等グループ会員サービス (https://job.axol.jp/qd/s/shikenjimu_26/entry/) から会員登録を行い、「マイページ」を必ず作成してください。申込方法は、「会員登録」と「受験申込」の2段階になっています。「会員登録」だけでは受験申込完了になりません。

なお、会員登録は1回のみです。同一人物が複数登録を行った場合、申し込みの全てが無効となる場合がありますので、ご注意ください。

② 「予約・確認(説明会/試験会場)フォーム」で試験会場を予約

会員登録完了メールに記載されているマイページにログインし、会員登録時に選択した「採用希望地区」及び「第一次試験受験地区」を確認の上、「予約・確認(説明会/試験会場)フォーム」より試験会場を選択・予約してください。(試験会場予約完了後は、第一次試験受験地区の変更はできません。)

※ **試験会場ごとに設けられた定員数が異なります。会場によっては申込開始後まもなく満席となる可能性がありますので、お早めにお申し込みください。**

※ **試験会場の選択・予約だけでは受験申込みは完了しません。必ず③の手続きを行ってください。**

③ 「職員採用試験受験申込フォーム」で受験申込

マイページの「職員採用試験受験申込フォーム」へ進み、必要事項を入力して申込みが完了すると、登録いただいたメールアドレスに受験申込完了メールが自動返信されますので、必ず受信を確認してください。(受験申込完了後は、採用希望地区の変更はできません。)

※ 受験申込完了メールが一時間経過後も届かない場合は、受験申込期間内に速やかに第一次試験受験地区の採用試験事務室までご連絡ください。なお、受験申込期間内に申込みが完了しなかった場合は、いかなる理由でも受験申込を受け付けることはできません。

※ 上記以外の方法(申込書の郵送や持参等)での受験申込は一切受け付けておりませんのでご注意ください。

※ 受付期間の締め切り直前はアクセスが集中して接続しにくくなる可能性がありますので、余裕をもってお申し込みください。

④ 「顔写真アップロード」で受験票の写真を登録

受験票を印刷するまでに、マイページの「顔写真アップロード」を押下し、**本人であることが明瞭に確認できる写真データ**(試験日から6ヶ月以内に撮影した、無帽・上半身・正面向き・無背景で本人のみが写るもの。カラー推奨)をアップロードしてください。アップロードした顔写真データは後日配信する受験票に表示されますので、正しく表示されているか印刷前に確認してください。

※ ファイル形式は、タテ表示の jpg、jpeg、png のみで、画像サイズは最大 4MB です。ファイルの推奨サイズは、縦 560 ピクセル、横 420 ピクセル、縦横比 4×3 の比率です。アップロード後に表示されるサムネイル画像が受験票に表示される顔写真になります。

※ 顔写真データのアップロードが困難な場合は、受験票印刷後に顔写真を直接貼り付けてもかまいません。

(3) 受験票の交付

受験申込者には6月中旬頃までに受験票発行通知メールを送信します。メール受信後、マイページより受験票をダウンロードし、A4サイズの普通紙で印刷(カラー推奨)して、第一次試験日に必ず持参してください。

※受験票発行通知メールが届かない場合は、6月20日(金)17時までに第一次試験受験地区の採用試験事務室までご連絡ください。なお、受験票の配信については、各地区採用試験事務室ホームページでもお知らせします。

(4) 受験上の配慮について

障害等があるため、点字による試験、着席位置の指定、車椅子の使用、補聴器の使用等、受験の際に何らかの措置を希望する場合は、事前の申請が必要となりますので、第一次試験受験地区の採用試験事務室にお問い合わせください。申出の内容や程度を確認の上、対応します。この際、障害等の程度を証明する書類を提出していただきます。なお、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合もあります。

※点字による試験について、英文の表記は、統一英語点字(UEB)の表記となります。

7. 受験の流れ（受験手続から第一次試験合格発表まで）

受験申込者	採用試験事務室
<p><インターネット> 国立大学法人等グループ会員サービス</p> <p><input type="checkbox"/> (1) 会員登録</p> <p>※設定したパスワードを忘れないよう、必ず控えてください。 <input type="checkbox"/> 「会員登録完了メール」受信</p>	<p>会員登録受付</p> <p>「会員登録完了メール」自動返信</p>
<p>◆ 5月8日（木）10：00～ 5月22日（木）17：00 マイページにアクセス（マイページのURLは「会員登録完了メール」に記載されています。）</p> <p><input type="checkbox"/> (2) 「予約・確認(説明会/試験会場)フォーム」で試験会場を予約</p> <p>※試験会場予約だけでは受験申込は完了しません ※試験会場は先着順ですので、お早めにお申し込みください。 ※試験会場予約完了後に「第一次試験受験地区」の変更は出来ませんのでご注意ください。</p> <p><input type="checkbox"/> (3) 「職員採用試験受験申込フォーム」で受験申込</p> <p><input type="checkbox"/> 「受験申込完了メール」受信</p> <p>※受験申込完了後に「採用希望地区」の変更は出来ませんのでご注意ください。 ※メールが届かない場合は申込が完了していない可能性がありますので、受験申込受付期間内に第一次試験受験地区の採用試験事務室へお問い合わせください。</p> <p><input type="checkbox"/> (4) 「顔写真アップロード」で受験票の写真を登録</p> <p>※印刷した受験票に顔写真（縦4cm×横3cm）を貼り付けても構いません。 ※受験票印刷までに写真データをアップロード。</p>	<p>受験申込受理</p> <p>「受験申込完了メール」自動返信</p>
<p>◆ 6月中旬</p> <p><input type="checkbox"/> 「受験票発行通知メール」受信 マイページにアクセス</p> <p><input type="checkbox"/> 受験票印刷（A4サイズ・縦）</p> <p>※受験票は必ず第一次試験日に持参してください。</p>	<p>「受験票発行通知メール」一斉送信 （受験票発行通知メールを送信したことをホームページでお知らせします。）</p>
<p>令和7年6月29日（日）10：00～12：00 第一次試験</p>	
<p>令和7年7月17日（木）9：30 第一次試験合格発表</p>	
<p>採用候補者名簿登載 ※名簿の有効期間は、次年度の合格発表日前日まで。</p>	
<p>第二次試験（面接等）</p>	
<p>内 定 ・ 採 用</p>	

第二次試験は、国立大学法人等ごとに、第一次試験合格者に対して個別に日程を設定して実施します。なお、事務系（図書）では、必要に応じて図書等の専門性を、技術系では、各試験区分に関する専門的知識について考査します。

また、図書の第一次試験合格者に対して別途、図書系専門試験（筆記試験）を7月26日（土）に実施します。受験は必須です。詳しくは、各地区図書系専門試験委員会ホームページをご覧ください。

8. 合格者の決定等

- (1) 第一次試験の合格者は、採用希望地区の実施委員会が教養試験の結果に基づき決定します。
- (2) 第一次試験の合格者は「第一次試験合格者名簿」に記載され、当該名簿は採用希望地区の実施委員会において第一次試験合格者発表日から原則として翌年度の合格発表日の前日まで保管します。各国立大学法人等は、欠員が生じた場合にその都度、この名簿に基づき第二次試験を実施します。
- (3) 受験資格がない場合又は受験申込の入力事項に虚偽の内容があった場合は、第一次試験の合格を取り消します。
- (4) 第二次試験は、各国立大学法人等が行います。第二次試験については、各国立大学法人等の人事担当部署に直接お問い合わせください。人事担当部署連絡先についての詳細は、各地区採用試験事務室ホームページをご確認ください。
- (5) 採用予定時期は、「第一次試験合格者名簿」の有効期間内となり、概ね令和8年4月1日となります。すぐに業務に従事できる既卒者等の場合は、各国立大学法人等の欠員の状況によっては、第二次試験合格後、直ちに採用されることもあります。なお、「第一次試験合格者名簿」の有効期間は、当該年度の第一次試験合格発表日から翌年度の第一次試験合格発表日前日までです。

9. 給与、諸手当

[初任給] 月額 約190,000円 ~ 約230,000円 (学歴や採用前の職歴等により決定されます。) 初任給は、国立大学法人等ごとに定めていますので、詳細については、それぞれの国立大学法人等にお問い合わせください。1年間の勤務成績に応じて原則年1回昇給します。

[諸手当]

主な手当として、期末・勤勉手当 (いわゆるボーナス) が年2回6月及び12月に支給されるほか、一定の条件を満たす場合には、各種手当 (通勤手当、住居手当、扶養手当、地域手当等) が支給されます。

10. 勤務時間、休暇等

概ね以下のとおりとなりますが、国立大学法人等ごとに定めていますので、詳細については、それぞれの国立大学法人等にお問い合わせください。

- (1) 正規の勤務時間は、原則として1日7時間45分です。
- (2) 交替制勤務等を要する職場に配属されることがあります。
- (3) 年次有給休暇、特別休暇、病気休暇や育児・介護休業等の制度があります。

11. 福利厚生

文部科学省共済組合等へ加入することになり、病気、けが等を受けた組合員に対する給付や年金の支給を受けることができます。また、積立貯金制度や福利厚生施設も利用できます。

12. 採用後の異動・昇進等

採用後は本人の希望や適性を考慮し配属先が決定し、概ね2~3年ごとに採用機関内で異動します。(採用機関や職種によって異なる場合があります。)

また、本人の能力や勤務成績などにより、上位ポストへ昇進していきます。

13. 個人情報等の取扱い

受験申込者及び第一次試験受験者から取得する個人情報は、国立大学法人等の職員を採用するという目的を達成するために利用するものであり、採用試験に参加する国立大学法人等 (図書系専門試験実施組織を含む。) 以外の第三者には提供又は公表しません。

各地区採用試験事務室ホームページにおいて「個人情報の取扱いに関する基本方針」を公表しています。

14. 各地区採用試験事務室問い合わせ先

第一次試験に関するご不明な点は、第一次試験受験地区の採用試験事務室へ、その他のお問い合わせについては、採用希望地区の採用試験事務室までお問い合わせください。

地区（都道府県）	連絡先	HP
北海道地区 採用試験事務室 （北海道）	〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目（北海道大学内） TEL：011-706-2019 E-mail：saiyo@general.hokudai.ac.jp https://univ-staff.hokkaido.jp/	
東北地区 採用試験事務室 （青森県、岩手県、宮城県、秋田県、 山形県、福島県）	〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1番1号（東北大学内） TEL：022-217-5676 E-mail：shiken@grp.tohoku.ac.jp https://shiken.bureau.tohoku.ac.jp/	
関東甲信越地区 採用試験事務室 （茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、 千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、 山梨県、長野県）	〒113-8654 東京都文京区本郷7丁目3番1号（東京大学内） TEL：03-5841-2769 E-mail：shikenjimu.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp https://ssj.adm.u-tokyo.ac.jp/	
東海・北陸地区 採用試験事務室 （富山県、石川県、福井県、岐阜県、 静岡県、愛知県、三重県）	〒464-8601 名古屋市千種区不老町（名古屋大学内） TEL：052-788-6053 E-mail：shikenjimu@t.thers.ac.jp https://www.sssj.jimu.nagoya-u.ac.jp/	
近畿地区 採用試験事務室 （滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、 奈良県、和歌山県）	〒606-8501 京都市左京区吉田本町（京都大学内） TEL：075-753-2230 E-mail：shiken@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp https://kinki-ssj.adm.kyoto-u.ac.jp/	
中国・四国地区 採用試験事務室 （鳥取県、島根県、岡山県、広島県、 山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知 県）	〒739-8511 東広島市鏡山1丁目3番2号（広島大学内） TEL：082-424-5616 E-mail：shikenjimu@office.hiroshima-u.ac.jp https://jinji.hiroshima-u.ac.jp/shiken/	
九州地区 採用試験事務室 （福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、 大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）	〒819-0395 福岡市西区元岡744（九州大学内） TEL：092-802-2340 E-mail：shikenjimu@jimu.kyushu-u.ac.jp https://www-shiken.jimu.kyushu-u.ac.jp/	